

(公社) 青森県診療放射線技師会理事会等議事録

委員会等名： 令和8年度第4回理事会	
開催通知：令和 8年 9月 23日(水)	
開催日時：令和 8年 10月 5日(月) 19:15 ~ 21:00	
場 所：Zoom ミーティング	
議 長：佐藤兼也	議長が指名した議事録作成人：澤橋政美
(出席者) 理事：14人(定数15) 監事：3名(定数3) 常務理事：佐藤兼也、小澤友昭、成田将崇、森脇公洋、石倉牧人、大湯和彦、横山幸夫 理 事：岩瀧昌善、澤橋政美、竹山修嗣、米田竜二、内田幸範、前田紀子、若本淳 監 事：伊藤孝哉、稲葉孝典、福士正広 (欠席者) 理 事：高橋康幸	
会議を始める前に、青森県の原子力災害に係る青森県診療放射線技師会との協力体制について、青森県庁雪田氏から15分程の説明があった。 参加者全員の通信確認を行ったのち開始した。なお、大湯常務理事は【報告3】、成田副会長は【検討4】からの参加となった。 会の進行は【検討1】、【報告1～13】、【議案1, 2】、【検討2～6】、【その他1, 2】の順に行った。 (議事要旨) 【議案1】最低賃金改定に伴う事務員の時給改定(森脇常務理事) 青森県の最低賃金が1,029円から61円、5.93%増額の1,090円に改定となり、10月29日発効となる。現行は1,070円であるので、最低賃金を下回るので、改定が必要となる。案として増額分・増加率を勘案して1,130円をご提案された。それにより1か月2,160円、年間8,640円の増額となるが予算的に問題ないとのことで、11月分から適用することで承認された。 【議案2】表彰の候補者推薦(秋の叙勲・厚生労働大臣表彰・JART表彰)(森脇常務理事) ・秋の叙勲 ここ数年秋の叙勲(Ⅱ類)の推薦依頼が県担当課からある。連絡が来てから締め切りまで期間が短いので、仮に推薦依頼があったときの対応を事前に協議した。この推薦はⅡ類叙勲のため、春にⅠ類叙勲に推薦している工藤元監事は対象でないことを確認し、推薦依頼があったとしても推薦しないことが承認された。 ・厚生労働大臣表彰 令和9年6月26日の日本診療放射線技師会80周年記念式典において、厚生労働大臣表彰があり、各県に1名の推薦依頼(11月20日締め切り)があった。大臣表彰は叙勲選考の指標にもなる。なお、現職の公務員は叙勲対象外なことから、佐藤会長・森脇常務理事は候補から除外した。当会として、福士正広監事を推薦することを提案され、承認された。福士監事は推薦を受諾する旨を表明した。 ・JART表彰 JART表彰(永年勤続表彰・役員功労表彰)について、例年8月に推薦依頼があるが、まだ事務連絡は来ていない。先週 JART に照会をしたが、回答は来ていない。推薦条件は変更ないので、事前に資料で示した候補者(永年勤続表彰7名、役員功労表彰4名)が提案され、承認された。 【検討1】青森県原子力災害派遣要員登録(森脇常務理事) 青森県防災計画の原子力災害時における避難退域時検査に派遣する要員について、例年2名の登録をしていた。今年度は防災計画の見直しから24名の要請があったが、会の始める前の雪田氏の説明より段階的に進めていくこととし、今回は4名の登録とする。 登録要員に森脇常務理事・米田理事・横山常務理事・内田理事を登録することとする。なお、青森県と当会からの共同依頼書が必要である。	

【検討２】創立８０周年記念行事（森脇常務理事）

来年度実施に向け開催を検討するチームを常務理事中心に立ち上げ企画立案する。内容については富士監事から頂いた資料を基に JART 理事を招く等、今後検討チームで協議する。日程については弘前で行われる青森県診療放射線技師学術大会に併せて行うかなど早めに決定する。

【検討３】ホームページとメールアドレス（岩瀧理事）

新規登録フォームに入力することで登録が完了し、すぐにログインできるとの誤解されている。そのため、「登録申請」という文言に変更することで、登録後に確認・承認等の手続きがあることを分かりやすくしたいとの説明があり、メールアドレス追加と合わせて見積もりが提示された。「ログイン」ページの「新規ユーザー登録」にある『登録』ボタンを『登録申請』に変更することとする。

【検討４】令和８年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会（成田副会長）

令和８年１１月７日（土）、弘前大学医学部附属病院で行われる青森県生活習慣病検診従事者指導講習会（マンモグラフィー）のプログラム案、予算書が提示された。

ただいま、県担当課から契約書の送付を受けており、作成後、返送して契約を締結する。契約締結後３０日以内に実施計画の提出期限となっている。補助金が１２８，４００円から１３１，６００円となった。

【検討５】リクエストセミナー（佐藤会長）

リーダー懇談会は昨年同様開催を予定している。

放射線管理等に関する研修は半日を予定しており、①医療被ばく管理関係（法改正の各施設の現状など）、②従事者被ばく管理関係（JART から招聘（無料））を検討している。

リクエストセミナーも半日を予定しており、①AI 関連セミナー：各モダリティにおける AI の現状シンポジウム形式、②人材育成セミナー：JART クリニカルリーダーに関して（JART から講師を招聘（無料））を検討している。これについて複数年に分けても良いのではとの意見もあった。日程については令和９年３月６、７日に理事会開催も併せて行うことが提案された。

【検討６】令和８年度血管模型講習会（稲葉監事）

４年ぶりの開催で今回も冠動脈模型講習会のみを令和８年１２月１２日（土）を第１候補として田邊先生・松本先生に確認中である。冠動脈ファシリテータ（講師）育成を今年度実施する場合は、１２日午後育成、１３日午前中に講習会も検討している。

（一般社）青森県臨床工学技士会・（一般社）青森県臨床検査技師会と共催を打診している。

今後講師が不要な講師育成講習会（ほぼ１日）を開催するか共催団体と協議が必要となる。

従来通り脳血管・腹部血管を開催する場合は、講師は従来通り、並行して育成した講師が冠動脈講習会を実施する。

若本・内田理事への業務引継ぎを兼ねて資料作成しており、青森県立中央病院の泊会員がスタッフとして入ることを了承している。

【報告１】会長・副会長・常務理事業務執行報告（森脇常務理事）

令和８年７月６日から令和８年１０月４日まで報告がされた。

【報告２】弘前市第３９回市民の健康まつり（森脇常務理事）

令和８年７月１２日、弘前市ヒロロ３階ヒロロスクエアで開催された。

報告書が提示され、来場者数は多く４０７名であった。

スタッフアンケートがとられ、次回開催に向ける。

【報告３】第１２回青森医用画像研究会（大湯常務理事）

令和８年８月２９日（土）、青森市新町キューブ３階会議室にてハイブリッド開催された。

参加者は現地１９名、Web１８名、計３７名であった。

【報告４】後援依頼（森脇常務理事）

以下の後援依頼があり承諾した。

令和8年7月12日：第32回県民公開講座

令和8年8月22日：第17回県病医療連携フォーラム

令和8年9月5日：第11回リレーフォーライフジャパン2026イン八戸

令和8年11月1日：青森保健生活協同組合 第29回健康まつり

依頼はこれからであるが令和8年12月13日の第6回日本公認心理師学会学術大会 青森大会も承諾予定である。

【報告5】JART地域委員会（佐藤会長・石倉常務理事）

令和8年7月16日、2026年度地域委員会（全国地域連絡協議会）にWeb参加し、議事録（案）が提示された。

委員会・分科会改編で教育委員を廃止し地域委員とした。

【報告6】原子力防災訓練（森脇常務理事）

・青森県原子力防災訓練第1回調整会議（青森市）

令和8年7月27日（月）、佐藤会長が現地参加・森脇常務理事がWeb参加した。

・青森県原子力防災訓練第2回調整会議（青森市）

令和8年10月1日（木）、アップルパレス青森にて佐藤会長・森脇常務理事・米田理事が参加した。

・青森県原子力防災訓練 実動訓練（避難退域時検査・簡易除染訓練）

令和8年10月31日（土）、六ヶ所村立南小学校で行われる。

第1回調整会議で提示された要員8名（大間病院 森脇公洋、むつ総合病院 米田竜二、十和田市立中央病院 若本淳、平内中央病院 前田輝昭、むつ総合病院 荒木敬介、青森県立中央病院 澤頭大幹、青森市民病院 石田汰一、青森労災病院 田村俊輝）で名簿を県担当課に提出した。

令和8年10月24日（土）に青森市民病院にて未経験者にサーベイ講習を予定である。

【報告7】第16回TCRT（佐藤会長）

岩手県目時大会長より座長推薦の依頼があり、名簿提出したが、当会向けの回答はなく、座長に決まった方へは依頼書の送付が確認できた。例年のように懇親会にむけて日本酒をおくった。

参加者は青森県大会と同等で500名を超えた。来年は仙台で11月開催予定である。

【報告8】第35回青森CT・MRI診断・技術研究会（成田副会長）

令和8年10月20日（火）、Web開催される。講演はCT技術系、MRI臨床系となる。なお、当会からの支出はない。

【報告9】ピンクリボンキャンペーン（横山常務理事）

令和8年10月1日～31日の1か月間、エフエム青森ラジオ放送内にて、キャンペーンCMが放送され、青森県診療放射線技師会も協賛しています、との放送が流れる。その他、青森ピンクリボンプロジェクトが令和8年10月18日（日）10～15時の間で、サンロード青森1Fサンホールにて開催される。企業協賛金は、今年度より15万円（税別）となったが、エフエム青森さまより、当会が長年ご支援していることを踏まえ、これまでどおりの10万円（税別）でのご協賛で差し支えない、とのご配慮を頂いた。

【報告10】第162回青森県MRI研究会（佐藤会長）

令和8年11月28日（土）、青森県立中央病院でハイブリッド開催予定である。特別講演は弘前大学医学部附属病院の新宅先生に依頼している。ワクチン筋注行為に関する実技講習会も開催予定である。

【報告11】第13回青森県CT研究会（青森市）（小澤副会長）

令和8年12月5日（土）、青森新都市病院でハイブリッド開催予定である。ワクチン筋注行為に関する実技講習会については、青森新都市病院に確認中である。

【報告12】事務所複合機について（横山常務理事）

複合機とノートPCの見積もりが提示され、このまま進める。
プリンターは設置し、テーブルは変更予定である。

【報告13】総務関係（森脇常務理事）

・会員の動向

JART情報システムが令和8年7月28日に刷新された。その後手続きが停滞したが、今月中旬からマニュアルをみながら作業ができるようになった。第3回理事会から、新しい異動に関する報告はない。

・中間監査・第4回常務理事会

中間監査を令和8年11月14日（土）、青森市民病院5階西病棟の会議室で行う。中間監査終了後に常務理事会を予定する。

・JART会員被災者調査

JART会員が被災した場合、「会費等納入に関する細則」に基づき、住居の全壊・半壊・一部損壊や床上浸水等の被害については、申請・審査により次年度以降の会費免除の対象となる。また、床下浸水等については会費免除の対象外となるが、被災状況把握のため、該当する会員がいたときは、情報提供・様式提出に協力を請う。

【その他1】Zoomライセンス更新（横山常務理事）

当会のZoomライセンスの更新について、昨年と同様34,200円（税込み）で更新する。
契約期間は12月1日～翌年11月30日である。

【その他2】第31回全国X線撮影技術読影研究会 青森大会（佐藤会長）

事業報告、書収支決算・監査報告が共有された。

以上

本書は議事録に相違ない。

令和8年10月10日
青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

会長 佐 藤 兼 也

外部監事 伊 藤 孝 哉

監事 稲 葉 孝 典

監事 福 士 正 広